



### 日本仏教看護・ビハーラ学会第18回年次大会開催のお知らせ

今年度の日本仏教看護・ビハーラ学会の年次大会は、『いのちを支える仏教と看護の連携』というテーマを掲げて、仙台の東北大学川内キャンパスを会場に行われます。一昨年、昨年と新型コロナウイルス感染症流行により仙台での大会が延期され、昨年は急遽オンラインでの大会を実施しましたが、今回は対面参加者を30名に限定し、オンラインでの生配信を併用した形で実施します。

2011年3月11日に発災した東日本大震災から11年が経過し、被災地の状況も大きく変化しているようです。この震災をきっかけとして、東北大学で始まった臨床宗教師の養成については、皆様もよくご存じのことと思います。その中心地である東北大学大学院文学研究科の先生方が、今回の年次大会のご準備をされています。震災後初めての被災地での年次大会開催をこころよくお引き受け下さった谷山大会長はじめ諸先生方には、心より感謝を申し上げます。

今年の年次大会初日の公開講演会やシンポジウムでは、寺院と看護の連携を構想し、また実践されてこられた先生方にお話を頂きます。さらに二日目のシンポジウムにおいては、仏教学の立場から自殺対策、グリーフケア、生命倫理などをテーマとした議論を行います。エクスカーションでは東日本大震災の被災地を見学します。

この度、素晴らしい会場を提供いただく東北大学の皆様にも、心より感謝を申し上げますとともに、ぜひ、多くの皆様のご参加をいただきますよう、ご案内を申し上げます。

日本仏教看護・ビハーラ学会  
会長 若麻績 敏隆 拝

---

### 日本仏教看護・ビハーラ学会 第18回 年次大会

**日 程** 令和4(2022)年6月18日(土)9時00分～6月19日(日)15時まで  
**会 場** 東北大学川内南キャンパス (〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内27-1) ほか  
**問合せ先** 日本仏教看護・ビハーラ学会第18回年次大会実行委員会事務局  
〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内27-1 東北大学大学院文学研究科  
死生学・実践宗教学専攻分野内 E-mail: shisei@g-mail.tohoku-university.jp

---

## 研究発表の申し込み

### **研究発表演題募集要項 募集 口演発表 (10 題程度)**

**発表日 大会 2 日目 6 月 19 日 (日) 9:30~12:00**

#### 1) 発表資格

- ① 発表される方は、共同研究者も含めて「日本仏教看護・ビハーラ学会」の個人会員、学生会員、団体・法人会員のいずれかであること（発表申し込み時に、入会申し込みの手続きがあれば可能です）。
- ② 発表される方は、Microsoft Word に対応した形式 (.docx / .doc / .rtf) で作成・保存した文書を、大会事務局の E メールアドレス (shisei@g-mail.tohoku-university.jp) に添付書類として、所定日までに提出され、発表採否審査委員会において採択された会員。

#### 2) 発表演題と抄録原稿の提出

- ① 口演発表は、大会 2 日目 6 月 19 日 (日) 9:30~12:00 の間を予定しています。1 演題につき、15 分間の発表、10 分間の討論、計 25 分間を予定しています。なお、演題に応じて変更する場合がありますので、予めご了承ください。
- ② プロジェクターと PC (Windows 機 : Microsoft PowerPoint 2019) を用意する予定です。
- ③ 当日配付資料がある場合には、事前に 30 部程度を用意してご持参ください。当日のコピーには対応できません。
- ④ 発表申し込みには当たっては、演題・所属・氏名と発表要旨の全てを 40 字×40 行の A 4 用紙 1 枚以内にまとめた抄録原稿と、対面かオンラインか、PC プロジェクター使用の有無、連絡先住所等を明記して、大会事務局宛て (shisei@g-mail.tohoku-university.jp) に提出してください。
- ⑤ 抄録原稿は、原則として、目的・方法・結果・結語の順でお書きください。
- ⑥ オンラインでの発表も可能です。配付資料は PDF にして前日までに大会事務局宛て (shisei@g-mail.tohoku-university.jp) にお送りください。

※発表申し込み演題および抄録原稿の作成においては、倫理的に十分配慮されたものとして、個人とその家族のプライバシーの保護に留意し、個人やその家族が特定される可能性のある場合には、事前に同意(書)を得てください。

#### 3) 発表申し込み締め切り 令和 4 (2022) 年 5 月 16 日 (月) 16:00 必着

#### 4) 発表申し込み先

〒980-8576 仙台市青葉区川内 27-1 東北大学大学院文学研究科死生学・実践宗教学専攻分野  
【Eメール】shisei@g-mail.tohoku-university.jp  
件名に【日本仏教看護・ビハーラ学会 演題申し込み (お名前)】と明記してください。

#### 5) 発表の採否とプログラム・予稿集への掲載

- ① 発表の内容が本学会の趣旨にそぐわない場合には、発表をご遠慮いただく場合があります。採否については、発表採否審査委員会(大会実行委員会、倫理委員会、編集委員会の代表によって構成される会議)において決定いたします。その結果は **5 月 30 日 (月) まで**にご本人にお知らせいたします。
- ② 発表申し込みが採択された場合には、発表申し込みの際に提出された抄録原稿を、原則そのまま『日本仏教看護・ビハーラ学会第 18 回年次大会プログラム・予稿集』に掲載いたします。

## 大会参加のご案内・申し込み

### 1) 年次大会の参加申し込みは、郵便振替による事前登録を基本とします

- 参加希望される事項について、大会参加申し込み専用の郵便振替用紙（払込取扱票）の通信欄に「○印」をご記入の上、必要経費とともに申し込み下さい。  
※大会参加申し込み専用の郵便振替用紙（青：払込取扱票）は本ニューズレターに同封してあります。（年会費の振込口座とは異なりますので、ご注意ください。）
- 振り込まれた大会参加費・弁当代・エクスカージョン参加費等は、原則として返金できませんので、あらかじめご了承下さい。
- プログラム予稿集は、事前振込み者には送付する予定ですが、抄録の校正作業により、当日受付にてお渡しになる場合もありますので、ご了承ください。事前にプログラムの詳細（発表者と演題等）をお知りになりたい場合は、学会ホームページに6月上旬以降、適時ご案内させていただく予定です。学会ホームページにてご確認の程、お願いいたします。
- 振込用紙を使わずに振込をされる場合には、以下の口座に振込をしていただき、その内容をメールにてお知らせください。

<ゆうちょ銀行からの振り込みの場合>

記号番号 00980-4-196310

口座名 日本仏教看護・ビハーラ学会大会実行委員会

<ゆうちょ銀行以外からの振り込みの場合>

銀行名 ゆうちょ銀行

支店名 ○九九店（ゼロキュウキュウ店）

預金種目 当座

口座番号 0196310

### 2) 事前登録（振込）の締め切り

- 対面参加は会員のみ30名限定とし、事前登録の締切を**令和4(2020)年5月16日(月)**として、それ以降は受け付けません。
- エクスカージョンも同様に会員のみ30名限定とし、事前登録の締切を**5月16日(月)**として、それ以降は受け付けません。
- オンライン参加の場合は、事前登録の締切を**5月16日(月)**とします。最終締切は**6月6日(月)**とします。オンラインサイトのURLは、参加申し込み・振込を完了した方に、大会前日までにメールでお知らせします。

### 3) 大会参加費

- |               |   |          |        |               |
|---------------|---|----------|--------|---------------|
| ① 正会員・支援会員    | : | 対面参加事前登録 | 6,000円 |               |
|               |   | オンライン参加  | 4,000円 | (事前登録 3,500円) |
| ② 学生会員        | : | 対面参加事前登録 | 3,000円 |               |
|               |   | オンライン参加  | 2,000円 | (事前登録 1,500円) |
| ③ 非会員(全日程)    | : | オンライン参加  | 5,000円 | (事前登録 4,500円) |
| ④ 非会員(特別公開講座) | : | オンライン参加  | 1,000円 | (事前登録 1,000円) |

※6月18日(土)午後の講演とシンポジウムは特別公開講座として公開します。

#### 4) 大会初日 6月18日(土) 9:00~13:10のエクスカージョンのお知らせ

※ エクスカージョン参加費： 対面参加事前登録 3,000円  
オンライン参加 1,000円 (事前登録のみ)

東日本大震災の被災地を訪問します。名取市閑上では、ボレー先生の講義を聞いた後で、日和山(神社である小高い築山)とそこに隣接する「種の慰霊碑」を訪問し、参加した宗教者による追悼を予定しています。昼食は、名取市閑上地区のレストランをご利用ください(周辺に3カ所あります、昼食代は参加費に含まれていませんので、各自でお支払いください)。

集合は9時に仙台市営地下鉄東西線「荒井駅」前です。貸し切りバスで移動します。解散は13時10分頃に東北大学川内キャンパスを予定しています。事前登録者には6月初旬までに、詳細をご連絡いたします。

#### 5) 昼食

6月19日(日)について、お弁当の予約を受け付けます。1,000円(お茶付き)です。川内駅周辺にはコンビニエンスストアがありますが、事前の準備をオススメします。

#### 6) 宿泊

宿泊は、各自でご予約ください。

### 会員総会にご出席ください

大会初日6月18日(土)16:45から、会員総会を開催します。会員各位はご都合をつけてご出席くださいますようお願いいたします。

なお、今大会では、新型コロナウイルス感染症予防のために、懇親会を開催しません。

## プログラムのご紹介

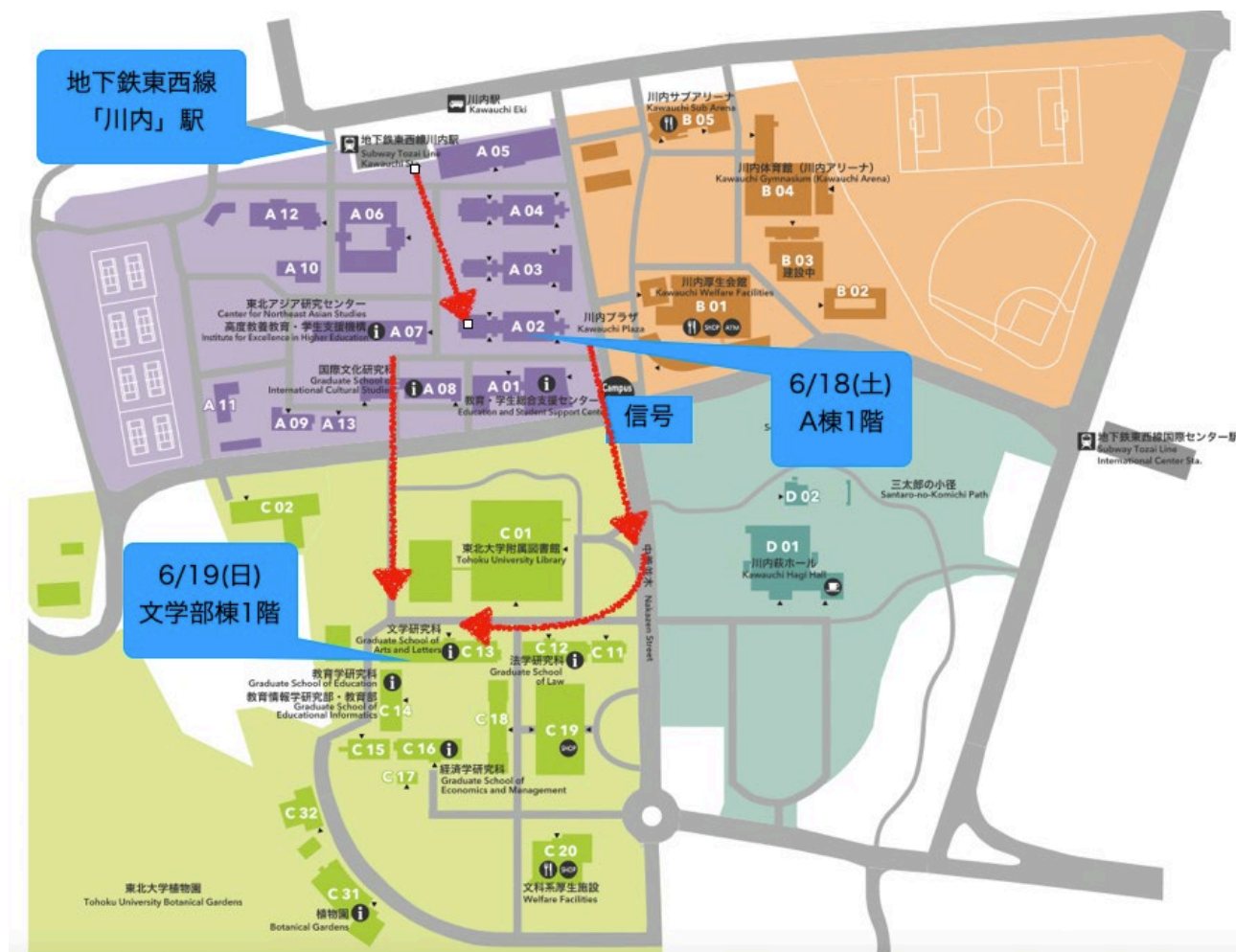
### 大会テーマ いのちを支える仏教と看護の連携

日程：令和4（2022）年6月18日（土）～6月19日（日）

会場：東北大学川内キャンパス 18日午後：川内北キャンパス A棟 103

19日午前・午後：川内南キャンパス文学部棟 1階 133/135

アクセス：仙台市営地下鉄東西線「川内」駅から徒歩3～5分



## 大会プログラム

主催： 日本仏教看護・ビハーラ学会第18回年次大会実行委員会  
共催： 東北大学大学院文学研究科死生学・実践宗教学専攻分野

### 6月18日(土) 大会1日目(エクスカージョン)

- 9:00 エクスカージョン集合-----仙台市営地下鉄荒井駅  
(名取市閑上地区へ)
- 13:10 エクスカージョン解散-----東北大学川内キャンパス
- 13:10 受付開始-----東北大学大川内北キャンパス A棟1階104
- 13:30 開会式-----同 A棟1階103  
挨拶 若麻績 敏隆 会長(善光寺白蓮坊住職)
- 13:35~14:00 大会長講演-----同上  
「いのちを支える宗教者の養成」  
講師 谷山 洋三 大会長(東北大学教授)
- 休憩
- 14:15~15:00 特別公開講座(講演)-----同上  
「看仏連携(仮題)」  
基調講演 河野 秀一 氏(看仏連携研究会代表)
- 15:05~15:45 特別公開講座(シンポジウム1)-----同上  
パネラー 大河内 大博 会員(浄土宗願生寺住職)  
パネラー 伊藤 奈津子 会員(淑徳大学講師)
- 休憩
- 16:00~16:30 特別公開講座(ディスカッション)-----同上
- 16:45~17:30 総会-----同上

### 6月19日(日) 大会2日目

- 9:00 受付開始-----東北大学大川内南キャンパス文学部棟1階  
(口頭発表者パワーポイント受付)
- 9:30~12:00 研究発表  
口頭発表-----同 1階133/135
- 12:00~13:00 昼食休憩
- 13:00~15:00 シンポジウム2-----同上  
「いのちをめぐる仏教学」  
パネラー 野呂 靖 氏(龍谷大学准教授)  
パネラー 鍋島 直樹 会員(龍谷大学教授)  
パネラー 木村 文輝 氏(愛知学院大学教授)  
コーディネーター 谷山 洋三 会員
- 14:40 閉会式-----同上  
挨拶 谷山 洋三 大会長

## 事務局だより

- 本学会では、会員の増員を期待しています。会員におかれましては、お知り合いに本学会の存在をお知らせいただき、入会をお誘いいたしますようお願いいたします。
- 会員の皆様へ  
2022年度の「年会費」のお振込をお願いいたします。  
同封されております年会費振込のご案内をご確認の上、年会費納入用の郵便振替用紙(払込取扱票)をご使用ください。なお、2年に渡って年会費が振り込まれていない方につきましては、会員の資格を失いますので、ご注意ください。  
※重要：「年次大会参加費」と「年会費」は、取り扱い口座が異なります。お振込み前に今一度ご確認をお願い致します。
- 住所・勤務先・職位などに変更のある方、学生会員で個人会員への移行の方は、お名前・会員番号を明記の上、E-mail、FAX、または葉書にて、本部事務局宛にご連絡ください。
- HPでは会員専用ページを開設しました。<https://www.jabnvs.org/member>からアクセスしてください。パスワードは、事務局からメールでお知らせしております。ご不明な点がございましたら、事務局までお問合せください。
- やむを得ず本学会から退会をご希望の方は、E-mail、FAX、または葉書にて、本部事務局までご連絡ください。特に書式はございません。

## 会員著作紹介について

本会の学会誌「仏教看護・ビハーラ 第17号」に紹介する「会員著作」を募集いたします。2021～2022年度に出版された著作がある会員の方は、是非、学会事務局（vihara.office@gmail.com）までご一報ください。どうぞよろしくようお願いいたします。

日本仏教看護・ビハーラ学会理事・役員名簿／令和4年4月1日現在（現在の任期は4年度会員総会まで）

会長：	若麻績 敏隆	（善光寺白蓮坊 住職）
理事：	吾勝 常行	（龍谷大学 教授）
	伊藤 奈津子	（淑徳大学 講師）
	今井 洋介	（新潟県立がんセンター新潟病院 内科部長）
		※将来構想検討委員会会長
	大久保 明子	（新潟県立看護大学 副学長・教授）
	大下大圓	（千光寺 住職・和歌山医科大学 連携教授）
	カール・ベッカー	（京都大学 特任教授）
	小柴 千鶴	（さんむ医療センター 看護師 助産師）
		※教育研修担当理事/教育・研修委員会会長
	郷堀 ヨゼフ	（淑徳大学 教授）
		※庶務担当理事/事務局長
	谷山 洋三	（東北大学大学院 教授）
		※研究担当理事/研究委員会会長
	得丸 定子	（上越教育大学 名誉教授）
	野田 隆生	（華頂短期大学 准教授）
		※広報担当理事
	森田 敬史	（龍谷大学 教授）
		※倫理委員会担当理事/倫理委員会会長
	樺澤 賢正	（龍蔵寺 住職・支援会員代表理事）
	ささえ愛よろザクリニック	（団体会員代表理事： 今村達弥 院長）
監事：	小西 達也	（武蔵野大学 教授）
	平野 博	（松阪市民病院緩和ケア 内科部長）
名誉会長：	田宮 仁	（前 淑徳大学大学総合福祉学部・大学院総合福祉研究科 教授）
	藤腹 明子	（淑徳大学看護学部 客員教授）
学会設立顧問：	大井 玄	（東京大学 名誉教授）
	鷹司 誓玉	（善光寺大本願 法主）
	故 水谷 幸正	（佛教大学 元学長）

日本仏教看護・ビハーラ学会事務局

〒260-8701

千葉県千葉市中央区大巖寺町 200 淑徳大学

アジア国際社会福祉研究所 郷堀研究室内

TEL. 043-265-9879 FAX. 050-3153-3647

E-mail : [vihara.office@gmail.com](mailto:vihara.office@gmail.com) <https://www.jabnvs.org/>